

English Expression Ⅱ	Exercises 解答例	Lesson 1
----------------------	---------------	----------

[1]

1. The cable car leaves every half hour from 8 a.m. to 6 p.m.
列車の出発時刻など確定している予定を表す現在形を用いる。主語が三人称単数現在(三単現)なので -s every half hour「30分ごとに」
2. I'm taking the next limited express train for Tokyo.
近い未来の予定を表す現在進行形を用いると考えて、空所には現在分詞。ride も可能だが、take は「その乗り物を選んで、利用する」という意味がある。
3. I used to have a lot of CDs. I gave most of them to my cousin.
「昔は持っていた」は過去のことを表しているが、「そのほとんどをいどこにあげた」とあることから「今はほとんど持っていない」という意味が含まれている。そこで「昔は～した」という意味を表す used to を用いる。
4. We'll be taking a school trip to Kyoto next month.
「～することになっている」と、(だれの意志や計画にも関わらない)ほぼ確定した未来の予定を表すときには、未来進行形が用いられる。他の表現(will take, are going to take, are taking)も同意を表すが、出題の空欄の指示から、答えは上記解答例に限られる。
5. I didn't [couldn't] recognize him because he had changed a lot.
recognize: その人がどの人かわかる、見分けられる
彼を目にした過去のその時点で、それ以前から変化を遂げ、様相が違っていたことを表しているので、過去完了形の had changed を使う。

[2]

1. "Can I help you?"
「何かお探ですか?」は、店員が客に対して話しかける定型表現で、Can I help you? のほかに May I help you? や What can I do for you? などよく使われる
"Yes, I'm looking for a present for my mother."
今まさにしている動作を表す現在進行形。
2. I was still sleeping [asleep] when my parents went out.
主節「私はまだ寝ていました」、従属節「両親が出かけたとき」
主節は、「両親が出かけたとき」という過去のある時点でしている最中だったことを表すので過去進行形 was sleeping を用い、「まだ」を表す副詞 still を加える。
別解「寝ている」は、形容詞 asleep を用いて be asleep と表すこともできる。
3. We're going to play tennis tomorrow. If it rains, we'll go shopping.
あらかじめ考えていた意図 → are going to do
「もし雨なら、買い物に行きます」は意志未来を表す will
別解「買い物に行きます」を雨天の場合に備えてあらかじめ立てていた計画だととらえた場合 → we're going to go
「雨の場合、そうしようとしている」という意味だと考えれば → we're going も可。
「(テニスを)するつもりです」は個人の近い未来の予定と考えれば → We're playing でも可。
4. This might be a sign that the volcano is going to erupt.
主節「これは、兆候かもしれません」 that 節(同格)「その火山が噴火しようとしているという」
何かが起きそうな兆候があり、その兆候に基づく話者の予測なので、be going to
5. I haven't [have not/never] been absent from school since last April.
現在完了形の否定形の haven't been, have not been, have never been のいずれか
6. My aunt had lived in Paris for three years when I visited [went to see] her.
主節「おばは3年間パリに住んでいました」 従属節「私がおばを訪ねたとき」
「私がおばを訪ねたとき」という過去のある時点まで続いていた状態を表すので、過去完了形を使って had lived

[3]

1. (S)父はいつも、仕事に行く列車で(O)新聞を(V)読みます。

My father always reads the newspaper on the train to work.

いつもしている習慣を表しているので、動詞の現在形
「電車[列車]で」を表すには、前置詞 on を使うのがふつう。

2. (S)母は以前はよく(O)バレーボールを(V)した My mother used to play volleyball,

が、(S)(母は)今は(O)ゴルフを(V)します。 but now she plays golf.

別解 now は文末に置いてよい。解答例のように、... now she plays golf としたほうが、「今は」という情報が伝わりやすく、昔と今の対比がはっきりする。

3. (S)私は(V)思いますよ。 I think(O)

(S)あなたはすぐにここでの生活に(V)慣れると (that) you will get used to life [living] here soon.

文の述語動詞「思いますよ」は現在形，that 節の中は未来を表す

4. (S)兄は(O)大学の1年目を(V)ちょうど終えたところです。

My brother has just completed his freshman year at college.

「ちょうど終えたところ」と、現時点で完了したことを表すので、現在完了形

別解「大学の」は at college(単科大学/総合大学)の代わりに at university(総合大学)も可。

5. (S)私は5年間(O)この商品を(V)ずっと使っています。 I have been using this product for five years.

5年間使っている状態が今も続いているので、現在完了形。ただし、「使う」は動作動詞であるので、現在完了進行形が適切。

別解 use は study や work と同様、ある期間にわたって行われる場合もあり、日常的に「使う」という習慣が5年間続いていると考えれば、現在完了形でも表される。 I have used this product for five years.

6. (S)彼女は15歳までに、12か国に(V)行ったことがありました。

She had traveled to twelve countries by the time she was [became] fifteen (years old).

過去の時点までに、「行ったことがあった」ことを表すので、過去完了形。

by the time は接続詞なので、あとに主語・動詞を含む節を置く。

別解「15歳までに」は by the time she was 15 years old でもよい。

「15歳になるまでに」と考えて by the time she became [turned] fifteen でもよい。

参考 与えられた語句に travel to があるので、ここではそれを用いればよいが、「行ったことがあった」は had been to でも表される

各自、自分のノートを添削し、学習を深めよう！！
Keep trying!!